なかむら ふみたけ 中村 文武 通信 Vol.13

誰もが読みやすいよう UD フォントを採用！

▶市民に必要な公共交通とは

誰もが思うこと、「公共交通を何とかして欲しい！！」

愛西市でも同様、巡回バスの改善の声や、免許返納後の移動手段の確保が課題として挙げられている。

過去に高校生に対して、将来定住する場所に求めたいものの１位が通勤、利便性の良さだ。

市の中でやはりケアすべき最大の対象は、高校生と高齢者だ。

高校生は車が運転できないし、高校にいかなければならない。高齢者は買い物や通院の際、車が無ければ不便だ。（免許返納が増えれば尚更）

愛西市では、移動手段の確保のための予算として

② 巡回バス　7700 万

②タクシーチケット　323 万（障がい者対象）　2122 万（福祉）

③買い物支援バス　社会福祉協議会自主事業（団体補助金 3700 万）

約１億円の予算を使って、公共交通を支えている。

この予算で、ベストミックスは何かを今後考えて、再構成をする必要があるだろう。

私の考えでは、買い物、通学、通院用のバスとデマンドタクシーのミックスが良い。

今後導入される計画もあるスクールバスの共有もありだろう！（高山市では実施済み）

愛西市も変わり始めましょう!!

私の政策はこちらから！

ブログはこちらから！

発行　中村ふみたけ後援会　〒496-8008　北河田町郷前３８１-1

E-MAIL aisaiwoyokusuru@gmail.com